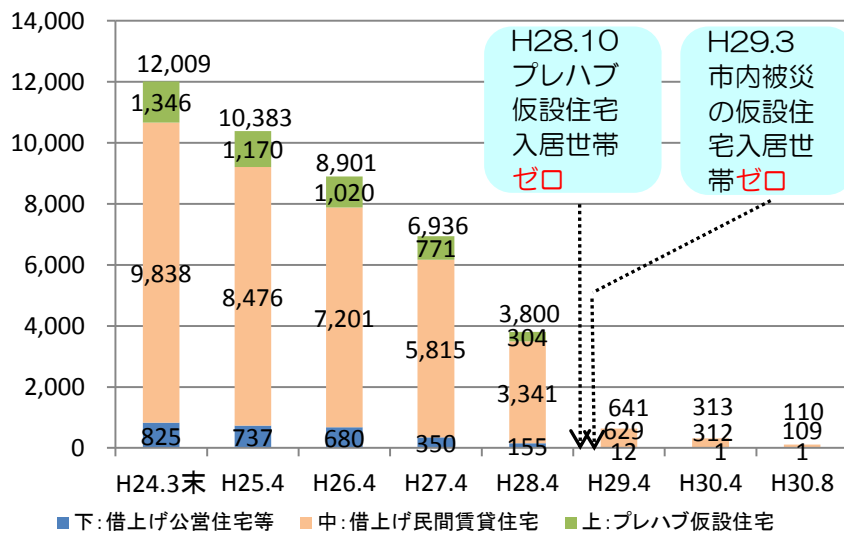




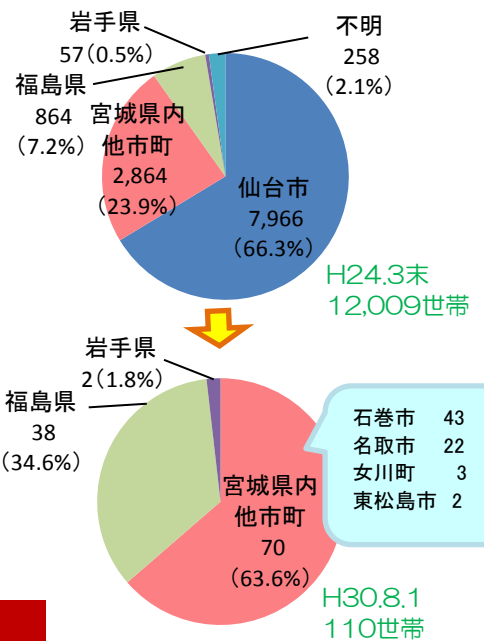
入居世帯の推移と震災時の居住地別入居状況

- 市内の仮設住宅入居世帯は110世帯となり、ピーク時（平成24年3月末）の0.9%まで減少しています。
- 市内で被災された世帯は平成29年3月末までに全て再建され、仮設住宅には市外で被災された世帯のみが入居されています。
- プレハブ仮設住宅は平成29年3月末までに全て解体され、市内の仮設住宅入居世帯は全て、借上げ民間賃貸住宅等の「みなし仮設住宅」に入居されています。

入居世帯の推移



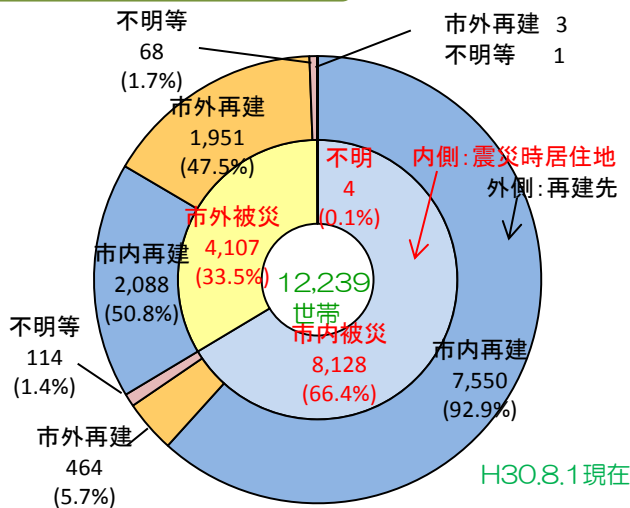
震災時の居住地別入居状況



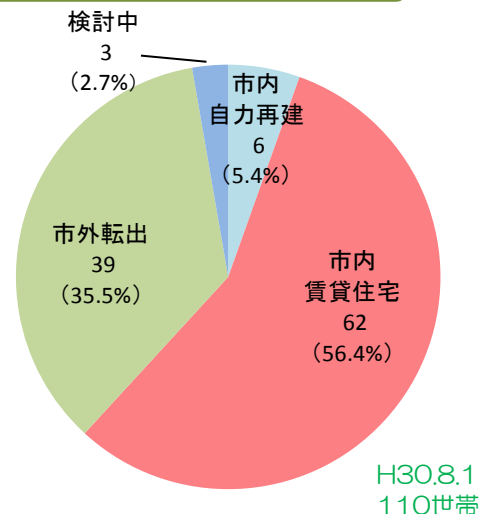
入居世帯の住まいの再建

- これまで再建された世帯のうち、約79%の世帯が仙台市内で再建されています。
- 現在仮設住宅に入居されている世帯のうち、約62%の世帯が仙台市内での再建を希望されています。
- 平成30年度末までには、特定延長及び福島県被災で避難指示対象となっている世帯を除き、ほとんどの世帯が再建される予定であり、これまで取り組んできた再建支援業務も、ひと区切りとなります。

震災時の居住地別再建状況

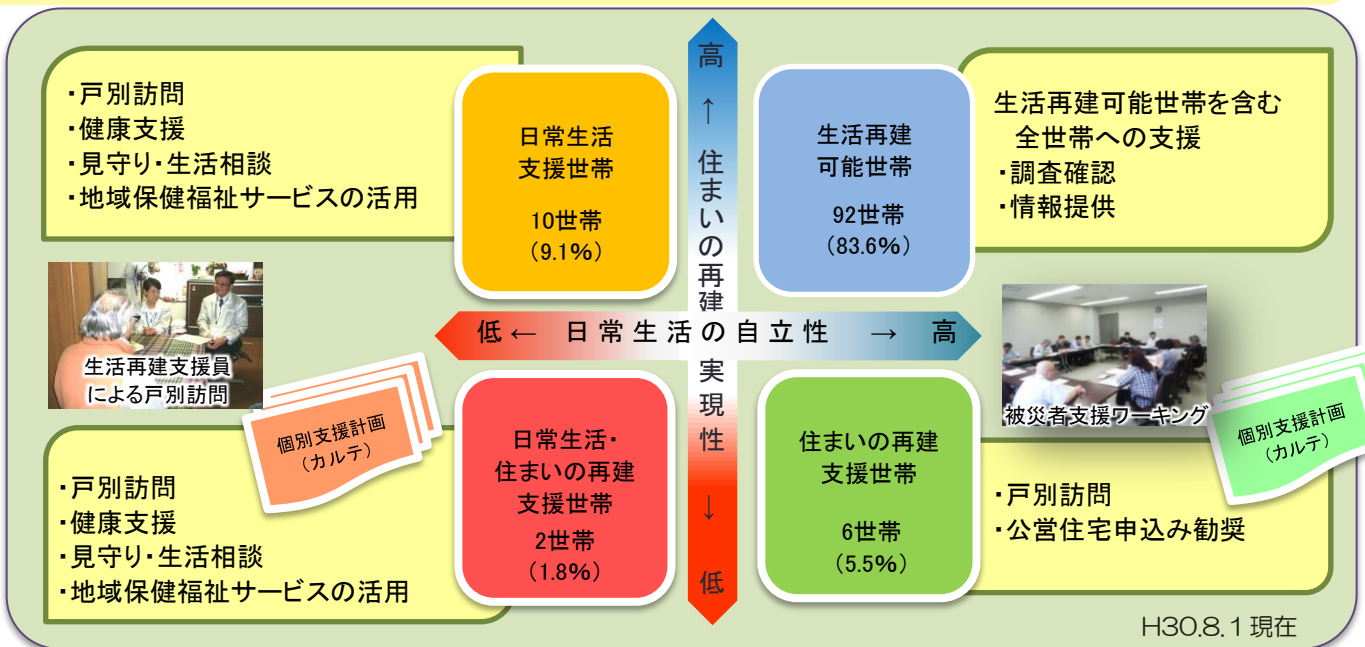


仮設住宅入居世帯の再建方針



入居世帯への支援

新たな生活の場へ供与期間内に確実に移行できるよう、戸別訪問等を通じて課題を抱える世帯に対する移行支援に取り組んでいます。



● 海岸公園が全面復旧しました ●

7月8日、若林区井土の海岸公園が、東日本大震災による津波で被災して以来7年4か月ぶりに再オープンしました。これで、市内4地区（岡田、荒浜、井土、藤塚）の海岸公園は全面復旧し、井土の海岸公園で完成式を行いました。

7月8日（日曜日）に井土地区で完成式を行いました。完成式では、テープカットや記念植樹を行いました。



馬術場と冒険広場では、多くの方が利用の再開を喜び、馬術場でのデモンストレーションや遊具を楽しむなど大いに賑わいました。



馬術場でのデモンストレーションの様子 ふわふわドームで遊ぶ子どもたち

海岸公園 各地区の施設



この記事に関するお問い合わせ先：建設局公園課 TEL022-214-8396